

概況説明

中部電力の協力を得て、平成19年度より公募形式でエネルギー・環境に関する新しい授業実践を現場の先生方に提案いただく形で進めてきている。初年度は、公募の範囲を三重大学教育学部附属小中学校に限定したが、その後は対象を拡げて実施してきている。今年度分を含め、これまでの各学校における実践件数の推移は以下のとおりである。

	附属小学校	附属中学校	公立小学校	公立中学校
平成19年度	6件	2件	0件	0件
平成20年度	3件	1件	0件	2件
平成21年度	4件	0件	0件	2件
平成22年度	4件	0件	0件	2件
平成24年度	0件	0件	2件	3件
平成25年度	4件	4件	1件	3件
			(日本人学校1件)	
平成26年度	6件	1件	1件	3件
平成27年度	8件	4件	0件	3件
平成28年度	2件	5件	2件	2件

最近では異教科を結んでの取り組み、さらには学校間をまたいでの取り組みが出てきており、件数としてもカウントの仕方が難しくなっている。毎年ユニークな取り組みが報告されているが、このように取り組みの形式も多様化してきている。なお平成23年度は東日本大震災の影響を受け、実施しなかった。各実践の詳細は年度ごとの成果報告書にまとめてきている。本報告書は平成28年度の実践報告を取りまとめたものである。エネルギー・環境に関する授業実践の参考になれば幸いである。なお、平成24年度実践分から差し支えないものについてウェブでも公開し、広く参考にさせていただくこととしている(<http://www.cc.mie-u.ac.jp/~eduelec/eee/index.htm>)。

末筆ながら、本取り組みを提案、支援いただいている中部電力株式会社の関係の皆様へ感謝申し上げます。

三重大学教育学部
松岡 守